

後期高齢者医療保険料収納率が、前年度と比較し大きく向上した市町村の  
収納対策の取組み状況について

後期高齢者医療保険料収納率が、前年度と比較し大きく向上した市町村の収納対策の取組み状況について

令和3年度の振り返り
令和3年度において、収納率の向上に、非常に効果があったと考えられる取組み事例
◇ 口座振替勧奨・納付手法の多様化
・ コンビニ収納、キャッシュレス決済の導入 ・ コールセンターの設置による口座振替勧奨
◇ 電話による納付勧奨
・ 資格取得後、初回の督促状発送時の納付勧奨 ・ コールセンターの設置による納付勧奨
◇ 催告書(文書による納付勧奨)
・ 催告書の早期発送および回数の増加
令和3年度の収納対策業務において、非常に苦慮した取組み事例等
・ 年金担保貸付を受けている場合、分納誓約がとれず対策がとれないケースがある。 ・ 年齢到達者について、電話番号の把握が困難なため、コールセンターが活用できない。
更なる収納率の向上を図るために、広域連合へ求めることがあればお書きください。
・ 滞納者の高額療養費等の振込保留の検討 ・ 収納率上位市の取組みについての研修実施